

会 議 録

1 会議名

平成 30 年度第 8 回新道区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的審議事項について（公開）

・市関係課からの説明を受けてのフリートーク

3 開催日時

平成 30 年 12 月 13 日（木）午後 6 時から午後 6 時 30 分まで

4 開催場所

新道地区公民館 多目的ホール

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：秋山 茂（会長）、浦野憲一（副会長）、金井秀雄、金子八重子
佐藤順治、高橋由美子（副会長）、田中正一、塚田みさ尾、船崎 聡、
森 紀文、吉原ゆかり（欠席 3 名）

・事務局：中部まちづくりセンター：本間センター長、野口係長、田中主事

8 発言の内容

【野口係長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【秋山会長】

・会議録の確認者：浦野副会長

次第 2 議題「(1) 自主的審議事項について」の「①市関係課からの説明を受けての

フリートーク」に入る。事務局よりこれまで2回にわたって行った市担当課からの説明の要旨の確認を求める。

【野口係長】

・資料1について説明

【秋山会長】

では、これよりフリートークを行う。市の説明についての感想や今後どのように議論を進めて行ったら良いか等、フリートークの内容は何でも良い。意見のある委員の発言を求める。

【浦野副会長】

2回にわたって市から説明を受けた結論としては、「検討すべきである」、「検討していない」等、先の見えない、具体性に欠けたはっきりとしないものであった。新道区地域協議会としては、来年の3月市議会定例会にて新年度予算の内容が分かる段階まで待つのではなく、早いうちに新道区の大まかな要望内容を協議したいと考えている。市長宛てに新道区地域協議会としてこのようなことを意見すると言った要望書を何項目かにまとめて提出してはどうかと考えている。資料にも記載されているような内容を提出すべきと考える。

【秋山会長】

来年1月下旬に次年度の地域協議会の進め方等の説明があると思う。その中で今ほどの説明のような、芙蓉荘等の老朽化した施設を今後どうするかについて、地域協議会の中で揉んで意見を求めていきたいと考えている。

【船崎委員】

先ほど浦野副会長より意見の出た内容で進める他ないと考えている。担当課の説明は通り一遍倒な回答であり、個々のことは考えておらず、全体的なことだけ考えているのかもしれない。いくつも要望してもダメだと思うため、1つだけ要望してはどうか。例えば、芙蓉荘のどこどこを直してほしいといった内容はどうか。また市長だけではなく、議会にも出した方が良く考える。

【浦野副会長】

現在、新道区には現役の市会議員がいない。目を向けている議員はいるとは思いますが、議会にも要望を浸透させるべきと考える。

【本間センター長】

今ほどの発言に対して補足である。地域協議会として要望書や意見書が出せるのは市に対してだけであり、議会に対して提出することは出来ない。そのため議会にも提出するのであれば、何か別の方向から提出する形になる。

【船崎委員】

議会へは地域協議会としてではなく別の形で提出したい。有志でも良い。

【秋山会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

資料内の補足説明等は改めて一読し、確認してほしい。

以上で次第2議題「(1) 自主的審議事項」を終了する。

次に、次第3「その他」の「(1) 次回の開催日の確認」について事務局に説明を求める。

【野口係長】

- ・次回の地域協議会について説明

【秋山会長】

— 日程調整 —

- ・次回の協議会：平成31年2月1日（金）午後6時30分から
新道地区公民館 多目的ホール
- ・内容：平成31年度 地域活動支援事業 採択方針等の見直しについて
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690（直通）

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。